

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名: VJ-昇華用洗浄液 VJ-DSINK-CL1000g
会社名: 武藤工業株式会社
住所: 〒393-8585 長野県諏訪郡下諏訪町3128
担当部門: 品質保証部
電話番号: 0266-28-9736
FAX番号: 0266-28-7760
整理番号: MSDS-VJDSINKCL1000g-00J
推奨用途及び使用上の制限: 武藤工業株式会社製インクジェットプリンター用

2. 危険有害性の要約

環境影響の可能性: 本製品が環境に流出した場合でも重大な環境有害性は懸念されない。
取扱いの注意: 眼に対する接触を避ける。蒸気や煙霧を吸入しない。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別: 混合物

成分	CAS No.	含有量(wt%)	備考
水性混合洗浄液	-	100	

4. 応急措置

応急措置概要: 本製品との接触により明らかな症状が見られる場合には、医師の診断を受けること。
皮膚に付着した場合: 直ちに全ての汚染された衣類を脱ぐこと。石鹼と多量の水で皮膚を洗うこと。
眼に入った場合: 直ちに多量の水で洗い流すこと。医師の診断を受けること。
吸入した場合: 吸入による症状が見られる場合、新鮮な空気のある場所へ移動すること。症状が持続する場合、医師の診断を受けること。
飲み込んだ場合: 多量の水で口をすすぐこと。医師の診断を受けること。

5. 火災時の措置

本製品は引火性物質とは考えられない。
消火剤: 水スプレー、泡、二酸化炭素。
特有の消火方法: 汚染された水は、下水、土壌、流水系に漏出しないこと。消火に使用された水が漏出しないように十分な処置をすること。条例に従って汚染された水と土壌を処理すること。酸素呼吸器付きの保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項: 摂取したり吸入したりしないこと。皮膚や眼、衣服への接触を避けること。
環境に対する注意事項: 下水や土壌、流水系の汚染を防止すること。
流出時の措置: 廃棄用の適切な容器にできるだけ回収すること。製品が下水や流水系に入るのを防止すること。適切な保護具と酸素呼吸器を装着すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

火災や爆発に対する特別な注意: 通常の手配では必要ない。
保管条件: 十分に換気された低温で乾燥した所に保管すること。0℃以下及び40℃以上の温度での保管を避けること。好ましい温度は15℃から24℃の間である。

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度: 該当しない。ただし十分な換気をすること。
設備対策: 飲食物に近づけないこと。衛生な作業環境を保つこと。
眼の保護具: 適切な保護眼鏡を着用すること。
皮膚及び身体の保護具: 適切な保護手袋を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

外観等:	透明液体	蒸気圧:	有効データ無し
臭い:	特徴ある臭い	蒸気密度:	有効データ無し
pH:	8-10	密度:	約1g/cm ³
融点・凝固点:	有効データ無し	溶解度:	易溶
沸点:	約 100°C	n-オクタノール／水分配系数:	有効データ無し
引火点:	引火性無し	蒸発速度:	有効データ無し
引火性:	無し	粘度:	1-2mPa·s (20°C)
爆発範囲:	無し		

10. 安定性及び反応性

安定性:	一般的な貯蔵・取扱いにおいては安定。
避けるべき条件:	0°C以下及び40°C以上の温度を避ける。
混触危険物質:	強い還元剤。塩素酸塩、臭素酸塩、硝酸塩などの酸化剤。
危険有害な分解生成物:	分解により発生する物質は正確に予測できない。いかなる煙霧も刺激性、有害性の可能性があるので適切な保護具を着用すること。

11. 有害性情報

皮膚腐食性・刺激性:	わずかに刺激があるかもしれない。
眼に対する重篤な損傷・刺激性:	わずかに刺激があるかもしれない。
呼吸器感作性又は皮膚感作性:	データ無し。
変異原性:	データ無し。
発がん性:	データ無し。
生殖毒性:	データ無し。
吸引性呼吸器有害性:	データ無し。
慢性毒性・長期毒性:	データ無し。
概要:	これらの情報は、構成成分や類似製品の有害性データより求められた。

12. 環境影響情報

一般的注意事項:	河川や土壌の汚染を防ぐこと。
移動性:	含有する化学物質は生物的廃水処理施設で、濾過や吸収によってほとんど除去される。
残留性:	データ無し。
生態毒性	
魚毒性:	知見無し。
吸着性有機ハロゲン:	無し。
重金属含有:	本製品はその成分として重金属を含有していない。

13. 廃棄上の注意

製品の廃棄:	本製品を廃棄する際には、地域の条例に従って廃棄すること。
--------	------------------------------

14. 輸送上の注意

要約:	本製品は危険貨物とは分類されない。食品には近づけないこと。
国連番号:	該当しない。
CDG-CPL分類:	該当しない。
IMDG国際海上危険物規則:	該当しない。
ADR/RID陸上輸送規則:	該当しない。
ICAO/IATA航空輸送規則:	該当しない。

15. 適用法令

消防法:	該当しない。
労働安全衛生法:	該当しない。
化学物質排出把握管理促進法:	該当しない。

16. その他の情報

本文書の記載内容は、ユーザーズマニュアル(取扱説明書)に指定された通常の条件下で、本製品のふさわしい使用に対して、弊社の見解を表したものです。さらに、記載されているデータは、弊社の最善の知見に基づくものですが、情報の正確性及び安全性を保証するものではありません。また、すべての化学品には、未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。特殊な取扱いには、この点ご配慮をお願いいたします。